

2024年7月

からし種

カトリック片瀬教会



暑中御見舞

ブランチフィールド神父

6月27日(木) 曇り。窓から外を見ると、木の枝や葉っぱがちょっとした風に揺れています。

わたしが片瀬教会に来てから、年ごとに教会の名簿のすべての住所に暑中見舞いのカードを送っています。コロナの影響から立ち上がろうとしている教会に、大切ではないかと思っています。今年は4回目となります。

各1枚を祈りとともに送りますので、大多数の方に喜ばれていると思います。と同時に、びっくりする人もいるかもしれません。「だって日頃その教会に行っていないのに」と思って受け取る方もいるでしょう。

そう思うあなたに申し上げたい。教会は大きな家族で、みな兄弟姉妹の關係に結ばれています。いつか一緒に祈ったことがある以上、忘れられていません。まして神様に忘れられていません。「見よ、わたしは戸口に立って、たたいている。だれかわたしの声を聞いて開ける者があれば、わたしは中に入って…」と、聖書(ヨハネの黙示録3・20)にあります。

神様に愛されていますから、クリスマスでも復活祭でもどうぞ。教会の扉はいつも開いています。このはがきが新しい出発のきっかけとなれば幸いです。

最後に、年ごとに戻って来る数枚のカードがあります。住所を変更しましたが教会に知らせていない。ぜひともみなさんをお願いします。動いた時には教会に知らせてください。

2024年 7月度 教会委員会報告

開催日時：2024年6月16日(日) 11時30分～13時30分

出席者：ブランチ神父、委員長、副委員長、副委員長、財務、典礼、総務、宣教司牧、教会学校、市内キリスト教連絡会、シャルル聖^パカ修道女会片瀬修道院、聖母訪問会

□ブランチ神父のお話し

今回特にすすめたい事は、7、8月教会活動が少ないがマリア様の被昇天に何か子どもが参加できる夏祭りのようなものがあつたらいいでしょう。また、暑中見舞いの作成をお願いします。

□全体の報告および連絡事項

1. 7月1日～19日 ブランチ神父アイルランド帰国の対応について確認を行った。
2. 5月26日実施の津波避難訓練結果を踏まえ、身体不自由な方を避難させる協力体制、車椅子で階段を上がる方法の練習等を行う。また、避難路の整備も検討する必要がある。
3. オルガンは音が出なくなったが、応急修理で復旧した。40年ほど経っていて買い替えも視野に入れる必要があるが、妥当性、効果を検討したうえでの提案をする。
4. 6月中の予定
 - 1) 23日(日) 14:00～第5地区教会委員長会議、15:00～第5地区共同宣教司牧委員会 於：大船教会
 - 2) 30日(日) 14:00～片瀬教会 信徒会館2F 第5地区「祈りの力を育てる部門」 典礼から1名出席するが、他に参加してほしい。

□各部会からの報告

財務部

直接財務の話しではないが、先週の福祉マーケットでの焼きそばの売り上げは、1,080円利益がでたので、教会献金した。

総務部

神父不在期間の教会留守番を改めて多くの信徒の協力をお願いする。教会から出す暑中見舞いの作成も協力頂きたい。

宣教司牧部

親松さんの「マリア観音」作成記録DVD上映会を親松さんのお話しも含め、本日40名程参加して開催している。今回来られなかった人のために再上映を予定する。

福祉部

夏の団体の合宿は6団体。7月15日から順次利用。詳細日程は事務所に掲示する。6月24日(月)に信徒会館の清掃・バルサンを予定、協力者を募集する。

教会学校

8月1～3日 第5地区教会学校サマーキャンプを横浜の聖光学園で行う。戸塚教会田丸神父が指導。
参加費は8,000円/人だが、5,000円を教会で補助することになった。

中高大青会

8月10～12日に雪ノ下教会の中高生が片瀬教会で合宿することになった。片瀬の中高大青会メンバーにも交流を呼び掛けている。そのため、8月の子どもミサは、第2週の11日に変更する。

一粒会

10月14日 長野県の松本教会で行われる横浜司教区一粒会大会に第5地区代表として、池尾(第5地区一粒会委員)が出席予定。

市内キリスト教連絡会

6月8日(土) 15:00～16:30 第2回市内キリスト教連絡会を藤沢YMCAで実施。

1) 平和のための合同祈禱会 開催日時：8月3日(土)14:00～15:00

開催場所：教団辻堂教会

2) 市民クリスマス

開催日時：12月8日(日)

会場：カトリック藤沢教会

プレキャロリングは12月2日、場所は交渉中

営 繕

教会全体で多くの修理必要箇所があり、個人の対応では無理なため、専門知識を持っている人をメンバーに加えた修繕委員会を立ち上げ、計画的に修繕をしていくことになった。修繕委員会メンバーは藤江さんに選んでもらう。

□ 検討・決定事項

1. 今年末の教会委員改選は、信徒全員対象の推薦投票方式にする。
その為、推薦委員会を作る。また、その前段階として、教会委員会組織の見直しを行う。
2. Oさんから申し入れがあった折り畳み式パイプ椅子 46脚(計 20,000円)は購入し、信徒会館の状態の悪い椅子と入れ替えることにした。

次回委員会開催 7月21日

集会祭儀

教会委員長 池尾昇治

7月1～19日迄ブランチ神父がアイルランドに帰国されますが、そのため14日の主日は司祭が不在なため「集会祭儀」を行うことになりました。片瀬教会では経験がないため、鍛冶ヶ谷教会の信徒の方に指導して頂き行います。集会祭儀は司祭が不在の時のミサに替わる典礼ですが、ミサができなくても主日に典礼を行う意味を考えてみてください。以下、「カトリック教会の教え」の中から抜粋して紹介します。

使徒たちの時代から、キリスト者は主イエスが復活された『週の初めの日』（日曜日）を『主の日』と呼び、この日に集まって、主イエスが残された過越の記念（ミサ）を行うことを最大の喜びとし、自分たちの務めとしてきました。けれども、二千年にも及ぶ教会の歴史の中で、『司祭不在その他の重大な理由で、感謝の祭儀（ミサ）に参加することが不可能な大勢の信者が過去にいたし、今日もいる』のです。そして『その昔、殉教に至るまで忠実に主日の集会に参加した信者たちがいたと同様、今日でも、たとえ司祭が不在であっても、家庭あるいは小さなグループでも祈るため万難を排して主の日に集まる信者たちがいます。』また、信者の自由が保障されている国々でも、司祭召命が減少しているため、一人の司祭が幾つもの遠隔の教会に赴き、主日のミサを繰り返して司式しなければならないか、あるいはそれぞれの小教区で主日のミサを行うことができない深刻な事態に直面している地域は少なくありません。このような地域の司教たちは、『主日にできるかぎりふさわしいキリスト教集会が行われ、また、主日のキリスト教的伝統が堅持されることを願って、司祭不在の場合、主日向けの他の祭儀を考案する必要を認め』、教皇庁にその対応を願いました。これにこたえて、1988年に教皇庁典礼省は『教区内でこのような祭儀を正当化する諸条件を規定して、さらにその祭儀を正しく執り行うため』に『祭司不在のときの主日の集会祭儀指針』発布しました。

集会祭儀の式次第は、①「開祭」（入祭の歌、あいさつ、回心、集会祈願）、②「ことばの典礼」（聖書朗読、勧めのことば、信仰宣言、共同祈願）、③「感謝」（詩編、または賛歌や福音の歌などによって、神の栄光といつくしみをたたえる）、④「交わりの儀」（主の祈り、聖体拝領、拝領祈願）、⑤「閉祭」（一同の上に神の祝福を願う）という主な枠組みによって構成されています。

「福祉団体応援マーケット」開催

6月9日主日のミサ後、「福祉団体応援マーケット」が開かれました。

毎年開催されていた「福祉バザー」が新型コロナウイルスの影響で2018年を最後に一旦休止、今年は6年ぶりに、名称を変更しての再開となりました。

この日は好天に恵まれ「どなたでもどうぞ」の看板を見て外部からも大勢の方が入場され片瀬教会定番の“カフェつみびと”や、結束力のある旧ヨゼフ会の焼きそばに列ができるほど賑わいを見せました。

中でもカトリック精神に則りカンボジアの教育や文化を支援する“JLMM”の熱心な活動に興味が集まっていました。産地の世界一美味しいと言われる胡椒や特有の布製品が人気でした。また、障害を持つ子どもたちの支援、難民の受け入れ支援など様々です。中でも障害を持ち、更に身寄りの無い方々に家庭を提供する活動“東条湖の家”は今年もフランス製の生地をふんだんに用いた沢山の作品を出されていました。

主催者からは、このように小さな命に寄り添う支援活動を、微力ながらお手伝いでき、幸せを感じたとのこと。温かい支援の輪が広がった片瀬教会での愛のあふれた一日となりました。



コミュニティでカフェ準備 第一号！

ミサ後のカフェの準備をコミュニティ毎で担当していこうと、教会委員会で提案がありました。各代表が集まって話し合った結果、週ごとに当番制で行うことに賛同を得ました。

コミュニティを3つのグループにまとめ、初回は片瀬海岸、鶴沼A、鶴沼Bが第一週目を担当。準備や買い物は、コミュニティならではのチームワークで協力し合い、6月2日の当日は、スムーズにカフェのセッティングがされました。この日は快晴、急遽テントを張ってカウンターの後ろにいくつかの椅子を並べたところ、沢山の方々が集まってお茶を飲みながら談笑する姿が見られました。コミュニティの絆を基に、共同体の皆さんが和やかに集える場所を提供できたことは、成功と言えるでしょう。

また、各行事のパーティーの準備もこのコミュニティのグループで順番に担当して行くことになりました。皆さんが携わることで信徒同士のコミュニケーションが徐々にとれる教会になって行くことを期待します。



2024年7月

☆教皇の意向：病者への司牧的ケア

病者の塗油の秘跡が、それに授かる方とその方の愛する人たちに主の力を与え、誰の目にも共感と希望のしるしとして映し出されますように。

☆日本の教会の意向：難民

命がけで国を離れる難民が、行く先々で出会う人を通し神のいつくしみの心に触れ、安全で安心した生活を送ることができますように。

(祈りのしおり「きょうをささげる」より)

☆典礼と行事・活動予定

曜日		典礼	ミサ・典礼時間	行事・活動予定
7/1	月	福者ペトロ岐部司祭と187殉教者記		
2	火			
3	水	聖トマ 祝		聖書と典礼を読む会 休み
4	木			まりあ食堂
5	金			ミサ無し、キリスト教入門講座は休講
6	土			
7	日	年間第14主日	8:00 10:00	
8	月			
9	火			
10	水			聖書と典礼を読む会 休み
11	木	聖ベネディクト修道院長 記		
12	金			ミサ無し、キリスト教入門講座は休講
13	土			
14	日	年間第15主日	10:00	
15	月	聖ボナベントゥラ司教教会博士記		
16	火			
17	水			聖書と典礼を読む会 休み
18	木			
19	金			
20	土			
21	日	年間第16主日	8:00 10:00	8月度教会委員会 福祉バザー
22	月	聖マリア(マグダラ) 祝		
23	火			
24	水			聖書と典礼を読む会 休み
25	木	聖ヤコブ使徒 祝		
26	金	聖マリアの両親 聖ヨアキムと聖アンナ 記	9:30	ミサ後、キリスト教入門講座は休講
27	土			
28	日	年間第17主日	8:00 10:00	第5地区「伝え部門」14:00 大船
29	月			
30	火			
31	水	聖イグナチオ(ロヨラ)司祭 記		聖書と典礼を読む会 休み

◆お知らせ◆

○ブランチ神父様は、7月1～19日迄アイルランドに帰国されますので、この間の典礼は以下になります。

7月7日は、8時、10時通常ミサ（浜口神父司式予定）

7月14日は、10時に集会祭儀を行います。

この間、金曜日のミサはありません。

○水曜日「聖書と典礼を読む会」と金曜日「キリスト教入門講座」は、7月8月は休講です。

〈お詫びと訂正〉

6月号の6ページ、「天分」サラ マリア K.S.さんの原稿の冒頭、「天と地の創造物」とあるのは、「天と地の創造主」の誤りです。お詫びすると共に、訂正させていただきます。

編集作業中の広報部のミスによるもので、ただの誤字脱字では済まされない、内容的に誤解も免れない重大な誤りでした。

原稿には、「天と地の創造主」と正しくお書きくださった K.S.さんには、心よりお詫び申し上げます。



2024年7月号

発行 カトリック片瀬教会

〒251-0035

藤沢市片瀬海岸2-2-35

TEL/FAX 0466-22-4646

<https://www.catholickatasechurch.com>